

名前：

インターネットの発達で便利な生活をすご
すことができた。ニュース、新聞のみならオ
リ、このように、音楽を聞くことなどい
ろいろな活動ができる。その間簡単な使い方で
多くの人々がインターネットを利用して
いる。でもインターネットは便利とはいってこれ
を使う人達を単純に変化させてしまう。
この前、私が小学生の時、先生と両親から
読書がほんとうに重要だと聞いた。その時は
インターネットが今ほど発達していなか、た
から本を読んでいろいろなことを勉強するこ
とができるし、ちしきもつんで来た。当時は
それがうれしさが、た。でも今は本も新聞も
ぜんぶインターネットで探して読むことがで
きる。
インターネットは便利だけど本当の新聞と
本を読むことがいいと思う。その理由は、イ
ンターネットで新聞を読んだら自分が読みた
いところだけ読むことにする。政治、社会、
けいざいのことに分類されていて選んで読む

ことがやさしいからである。
そして、インターネットは主としてその日
に一番重要な記事はたくさん見られる。でも
人々からかんしんが少ない記事はその日大
い記事にかかれてしまう。そして新聞と違
て、自分のかんがえではなく、ほかの人のか
んがえをたどったインターネット記事も時
時見られる。だから多くの人々が同じように
かんがえる感じがした。
インターネットが便利で、速いのはかくじ
つな事実だ。でもみんながはやくて、同じよ
うにかんがえて、同じように行動まですれば
きつとつまらないだろう。みんながキリク
ターを持っていろいろな生き方で行くのが私
は好きだ。